

平成5年度 リンゴ関係

除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成5年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤委託試験成績検討会は、平成6年1月31日(月)、岩手県教育会館(盛岡市)において、試験担当者および関係者多数参集のもとに開催され、除草剤9剤43点、生育調節剤7剤28点、展着剤1剤8点について、試験成績の報告と活発な質疑

応答ならびに慎重な審議が行われた。

また、普及適用性試験の除草剤5剤29ヶ所についても各担当県から報告された。

委託試験成績の判定結果は、次表の通りである。

平成5年度 リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所 ＜＞は中間または実施中	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今回判定	内 容
1. グリホサート液剤 (ラウンドアップ) 〔日本モンサント〕	イソプロピルア モンニウム＝N (ホスホノメチ ル)グリシナート………41%	リンゴ	適用性 継 続	北海道中央、 青森畑園、 宮城園試、 秋田果試、 群馬北部、 (5)	〔雑草全般；10倍希釈〕 春期および夏期、雑草 生育期(草丈30cm程度) ；40, 50, 60mlの10 倍液(0.4, 0.5, 0.6 l)；茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50ml / <2.5 l>.	実・継	実)〔雑草全般(スギナ を除く)；10倍希釈〕 ・春～夏期、雑草生育 期(草丈30cm以下). ・10倍液の0.4～0.6l ／a散布。 ・茎葉処理。 ・専用ノズル使用。 継)・効果の確認。
2. BGX-816 水溶剤 (インパルス) 〔インパルス普 及会：明治製 薬〕	ビアラホス ………8% グリホサート ………16%	リンゴ	適用性 継 続	北農試、北 海道中央、 秋田果試、 群馬北部、 富山果試、 石川農総試、 (6)	〔雑草全般；多年生雑草 対象〕 春期および夏期、雑草 生育期(草丈30cm以下) ；60, 80, 100g / <10 l>；茎葉処理。 対：ブリグロックスL 液剤 80ml / <10l>.	実	実)〔雑草全般〕 ・春～夏期、雑草生育 期(草丈30cm以下). ・一年生雑草対象：40 ～60g / a (但し、 気温の低いときには、 40g / aは効果が劣 ることがある)、多 年生雑草対象：60～ 100g / a, <10l / a>。 ・茎葉処理。

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所 名は中 間または実 施中 (効)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回 判定	内 容
3. Mon-6069 水溶剤 〔日本モンサント〕	アンモニウム＝ N (ホスホノメ チル) グリシナ ート………66%	リンゴ	適用性 継 続	青森畑園, 岩手園試, 宮城園試, 群馬北部, 山梨果試. (5)	〔一年生雑草及びチガヤ, ヨモギ, ギシギシ, タ ンポポなど〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm程度) ; 15, 30 g < 2.5, 10 l>; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 25ml < 2.5 l>.	実	実) 〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・15～30 g/a < 2.5 (専用ノズル使用), 10 l/a>. ・茎葉処理.
4. Mon-93 顆粒水和剤 〔日本モンサント〕	未公開	リンゴ	作用性 新 規	果樹試験岡. (1)	〔一年生雑草及びチガヤ, ヨモギ, ギシギシ, タ ンポポ, スギナなど; 速効性, 殺草スペクト ラム〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm程度) ; 40, 50, 60 g < 10 l>; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml < 10 l>.	—	(・成分未公開.)
5. PR-084 液剤 〔ゼネカ〕	既知化合物2種 混合………32% 1.9%	リンゴ	適用性 新 規	北農試, 岩 手園試, 山 形園試, 長 野果試, 山 梨果試. (5)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50, 75ml < 10 l> (25ml は一年生 雑草対象); 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml < 10 l>.	継	継) ・成分未公開. ・効果の確認.
		リンゴ	薬 害 新 規	岩手園試, 長野果試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期; 150→150ml, ②春期 または夏期; 375ml < 10 l>; 土壌処理.		
6. PR-085 液剤 〔ゼネカ〕	既知化合物 …340 g ai/l	リンゴ	適用性 新 規	北海道中央, 宮城園試, 富山果試. (3)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50, 75ml < 10 l>; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 40ml < 10 l>.	継	継) ・成分未公開. ・効果の確認.

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中間または実施中	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今回判定	内 容
7. SC-224 液剤 (タッチダウン) 〔タッチダウン 協議会：ゼネ カ〕	トリメチルスル ホニウム＝N (ホスホノメチ ル)グリシナ ート……………38%	リンゴ	適用性 継 続	青森りんご 試，長野果 試，石川農 総試。 (3)	〔雑草全般；5 l 散布〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm以下) ；20, 40, 60 ml < 5 l > , 20 ml 一年生， 40～60 ml 多年生対象； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50 ml < 5 l > .	実	実) (前年どおり) 〔雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育 期(草丈30cm以下). ・20～60 ml/a < 2.5 ～5 (専用ノズル使 用)，10 l/a > , (但し，20 ml は一 年生雑草主体の場合). ・茎葉処理。
			適用性 継 続	北海道中央。 (1)	〔雑草全般；2.5 l 散布， 寒地への拡大〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm以下) ；20, 40, 60 ml < 2.5 l > , 40 ml < 5 l > , 20 ml 一年生，40～60 ml 多年生対象；茎葉 処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50 ml < 2.5 l > .		
8. SUM-302 顆粒水和剤 〔日本モンサ ン・住友化学 工業〕	アンモニウム＝ N (ホスホノメ チル)グリシナ ート……………30% フルミクロラ クペンチル ……………2%	リンゴ	適用性 継 続	北海道中央， 青森畑園， 岩手園試， 秋田鹿角， 福島果試。 (5)	〔一年生雑草及びチガヤ， ヨモギ，ギシギシ，タ ンポポなど〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm程度) ；40, 50, 60 g < 10 l > ；茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50 ml < 10 l > .	実・ 継	実) 〔雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育 期(草丈30cm以下). ・40～60 g/a < 10 l a > . ・茎葉処理。 継) ・多年生雑草に対す る効果の確認。
			薬 害 継 続	岩手園試， 長野果試。 (2)	〔薬害試験〕(2年目) ①春期および夏期； 120→120g，②春期ま たは夏期；300g < 10 l > ；土壌処理。		
9. ULV-03 液剤 〔日本モンサ ン〕	イソプロピルア ンモニウム＝N (ホスホノメチ ル)グリシナ ート……………6%	リンゴ	適用性 継 続	青森りんご 試，岩手園 試，秋田果 試，山形園 試，長野果 試。 (5)	〔一年生雑草及びチガヤ， ヨモギ，ギシギシ，タ ンポポなど〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm程度) ；300, 400, 500 ml < 原液散布> ；茎葉処 理。 対：ラウンドアップ液 剤 50 ml < 2.5 l > .	実	実) 〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春～夏期，雑草生育 期(草丈30cm以下). ・300～500 ml/a < 原 液散布：専用散布器 使用> . ・茎葉処理。 注) 草量が多い時や草 丈が高い時は，散布 むらが出るので注意 を要する。

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類・新・継続 の別	試験担当 場所名 <は中 間または実 施中>(敬)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. エテホン 液剤 (エスレ10)	2-クロルエチル ホスホン酸 ……………10%	リンゴ	作用性 継 続	果樹試験岡. (1)	〔熟期促進〕 別途協議.	継	継)・効果の確認.
〔2,4-D協議 会: 日産化学 工業〕		ジョナ ゴール ドまたは千秋	適用性 継 続	岩手園試, 宮城園試, 秋田果試, 長野果試. (4)	〔熟期促進〕 ①無処理, ②収穫35日 前; エテホン1,000倍 →収穫25日前; ストッ ポール1,000倍, ③収 穫35日前; エテホン 500倍→収穫25日前; ストッポール1,000倍, ④収穫25日前; ストッ ポール1,000倍; 立木 全面散布.		
2. CS-2H 水溶剤	未公開カルシウ ム塩類	リンゴ (王林・ 北斗・ ジョナ ゴール ド等)	作用性 継 続	青森りんご 試, 岩手園 試, 秋田果 試, 長野南 信. (4)	〔Ca欠乏防止・品質向 上〕 ①無処理, ②6月下旬 ~8月下旬; 15日間隔 で5回散布400倍, ③ 6月下旬~8月下旬; 15日間隔で5回散布 200倍, ④7月上旬~ 8月上旬; 15日間隔で 3回散布400倍, ⑤7 月上旬~8月上旬; 15 日間隔で3回散布200 倍; 立木全面散布.	—	(・適用性試験で検討.)
〔白石カルシウ ム〕							
3. NAC水和剤 (マイクロデナポ ン)	NAC……………85%	リンゴ (デリ 系除く 一任)	適用性 継 続	北農試, 北 海道中央, 北海道内試 験場. (3)	〔摘果; 寒地への拡大〕 満開2~3週間後(落 花10日頃: ふじであれ ば中心果横径8~10mm) ; ①無処理, ②1,200 倍<35l以上>(展着 剤加用); 立木全面散 布.	実・ 継	実)〔りんご(デリシャ ス系除く): 摘果〕 ・満開2~3週間後. ・1,200倍. ・立木全面散布. 継)・果面さびの発生要 因について.
〔ローヌ・プー ラン アグロ〕							
4. RIC-1 液剤	海藻ホモジネー ト	リンゴ	基礎 継 続	果樹試験岡. (2) 北農試. (2) 長野果試. (1) 自主; 長野 果試.	〔品質向上等〕 別途協議.	—	—
〔ロイヤルイン ダストリーズ〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 続の 別	試験担当場 所名 <>は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
5. TMP-891 液剤 〔トーマン〕	GA ₄ …… 1% GA ₇ …… 1%	リンゴ (さん さ) (無袋)	適用性 継 続	岩手園試, 長野南信, 石川農総試. (3)	〔さび果防止〕 落果直後, 10日後, 20 日後の3回; ①無処理, ②4,000倍, ③4,000 倍+展着剤, ④3,000 倍; 立木全面散布.	実・ 継	実) 〔りんご(さんさ) : さび果防止〕 ・落花直後から10日間 隔で3回散布. ・4,000~2,000倍. ・立木全面散布. 注) 濃度が高い場合は, 果形が乱れることが ある. 継) ・他の品種での効果 について.
6. TMP-923 水和剤 〔トーマン〕	aminoetho xyvinylgly cine …… 90%	リンゴ (つが る) (無袋)	作用性 継 続	果樹試験岡, 秋田果試, 長野南信. (3)	〔収穫後保存性向上〕 ①無処理, ②収穫4週 間前; 10,000倍, ③ 収穫1週間前; 10,000 倍, ④収穫4週間前; 5,000倍, ⑤収穫1週 間前; 5,000倍; 立木 全面散布.	—	(・適用性試験で検討.)
7. S-327D 乳剤 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール P …… 5%	リンゴ	<4年 度> 適用性 継 続	青森りんご 試, 秋田果 試, 長野果 試, 石川農 総試. (4)	〔樹の生育抑制〕(花芽 分化促進・果実への影 響) 新梢伸長期および3週 間後; 300, 200倍; 立木全面散布. (前年度処理樹の継続 調査)	実	実) 〔りんご樹; 生育抑 制〕 ・新梢伸長期から2~ 3回. ・300~200倍. ・立木全面散布. 注) ・連年使用しない. ・果実肥大を抑制す ることがある. ・果実品質への影響 が見られることが ある. ・強勢の樹に使用.

C. 展 着 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 続の 別	試験担当場 所名 <>は中 間または実 施中	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. KP-3000A 乳剤 (ニーズ) 〔クミアイ化学 工業・花王〕	ポリナフチルメ タンスルホン酸 ジアルキルジメ チルアンモニウ ム …… 18% ポリオキシエチ レン脂肪酸エス テル …… 44%	リンゴ (ふじ)	適用性 新 規	青森畑園, 岩手園試, 宮城園試, 秋田果試, 山形園試, 長野果試, 富山果試, 石川農総試. (8)	〔摘果剤の効果安定〕 満開2週間後(中心果 10mm程度); ①無処理, ②ミクロデナボン水和 剤1,200倍+ニーズ 1,000倍, ③ミクロデ ナボン水和剤1,200倍 +既存展着剤, ④ミク ロデナボン水和剤1,200 倍単用; 立木全面散布.	(実・ 継)	実) 〔りんご(ふじ); 摘果剤の効果安定〕 ・ミクロデナボン水和 剤1,200倍に加用. ・1,000倍. ・立木全面散布. 継) ・効果の確認(年次 変動).